

平成23年度日本小児外科学会評議員会議事録

日 時：平成23年7月19日（火）14：30～17：30

場 所：TFTホール 第1会場（HALL1000）

出席者：開会時、出席者数 235名

委任出席者数 33名 計268名

定刻通り岩中 督理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数（評議員293名の過半数）を充たしており、本評議員会の成立が確認された。

続いて注意事項として、2年連続して評議員会に欠席すると次期評議員選挙の被選挙権を有しない旨の説明があり、閉会・退席時に出席票を提出するよう指示があった。

議長の選出：定款第29条により、土岐 彰会長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、内山昌則（新潟県立中央病院）、植村貞繁（川崎医科大学）両評議員が選出され、承認された。

次に議長より、追加議事案件の文書による提出の締切時刻を14時50分とする旨の説明があった。

また、次期役員への立候補について、定款施行細則第5条により定められた期日までに届出のあった候補者名が手許資料として配布してあること、既に締切日を過ぎているので本評議員会会場で立候補はできないことが説明された。

続いて、小室広昭庶務委員長より、平成22年度物故会員4名（品田佳秀先生、三富利夫先生、和田壽郎先生、本多憲児先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

議 事

1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

岩中理事長より、定款第6条に基づき、伊川廣道先生・岩井直躬先生・金子道夫先生・高松英夫先生・嵩原裕夫先生・森川康英先生の6名を名誉会員に、蛇口達造先生を特別会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

2. 役員・専門医制度委員選任の件

議長より、定款施行細則第6条により、選挙管理委員として、

河野美幸評議員（金沢医科大学小児外科）

野田卓男評議員（香川大学小児外科）

の2名が指名され、河野評議員が選挙管理委員長を務めることとなった。

続いて議長より、定款施行細則第8条により、理事、監事候補者、会長、副会長の順に選出を行うことが宣言された。

1) 次期理事の選任

(1) 候補者名（50音順）

新任立候補者

池田 均 (獨協医科大学小児外科)
北川博昭 (聖マリアンナ医科大学小児外科)
窪田正幸 (新潟大学小児外科)
仁尾正記 (東北大学小児外科)
檜山英三 (広島大学病院小児外科)
松藤 凡 (鹿児島大学小児外科)
吉田英生 (千葉大学小児外科)

重任候補者

田口智章 (九州大学医学部小児外科)
濱田吉則 (関西医科大学附属枚方病院)
蕪澤融司 (杏林大学医学部小児外科)
前田貢作 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児外科)

以上7名の新任立候補者および4名の重任候補者があった旨、議長から報告があり、続いて各立候補者から所信演説があった。

(2) 投票方法

議長より、定款施行細則第9条により、2名以内の連記・無記名で投票を行うことが告げられ、あわせて投票方法についての説明、諸注意があった。

また、この間に定められた14時50分を経過したため、議長は文書による追加議事案件提出の締切を宣言した。なお、追加議事案件の提出はなかった。

(3) 開票結果

河野選挙管理委員長より報告があった。

投票者総数235名、有効投票者数235名、無効投票者数0名、
投票総数470票、有効投票数463票、無効投票数7票

仁尾正記	101票	北川博昭	83票
窪田正幸	81票	松藤 凡	66票
吉田英生	56票	檜山英三	50票
池田 均	26票		

以上により、上位4名の新任理事が選出され承認された。(次点 吉田英生)

2) 次期監事候補者の選任

立候補者名 (届出順)

窪田昭男 (大阪府立母子保健総合医療センター小児外科)
土岐 彰 (昭和大学小児外科)
橋本 俊 (藤田保健衛生大学小児外科)

以上3名の立候補者があった旨議長から報告があった。

続いて、定款第13条により、立候補者が3名以内の場合は選挙が行われなため、立候補者3名がそのまま監事として総会に推薦されるとの宣言があった。

3) 次期会長の選任

議長より、上野 滋現副会長が次期会長に就任することが提案され、承認された。

4) 次期副会長の選任

議長より、次期副会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

立候補者名：岩中 督（東京大学小児外科）

議長より、立候補者が1名のため無投票で岩中 督評議員が次期副会長に選出される、との宣言があり、承認された。なお議長より、次期副会長は次々期会長となるべき役職であることが申し添えられた。

以上により、平成23年度役員として以下のメンバーが選出され、承認された。

理事長	田口智章
副理事長	仁尾正記
会長	上野 滋
副会長	岩中 督
理事	濱田吉則
理事	菰澤融司
理事	前田貢作
理事	北川博昭
理事	窪田正幸
理事	松藤 凡
監事	窪田昭男
監事	土岐 彰
監事	橋本 俊

3. 2010（平成22）年度庶務報告に関する件

小室庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員2,185名（新入会：107名、退会：58名、資格喪失：96名）、名誉会員52名（国内：43名、海外：9名）、特別会員58名（国内：57名、海外：1名）

4. 2010（平成22）年度事業報告承認の件

各種委員会担当理事または委員長より、以下のように報告があり承認された。

(1) 機関誌委員会（上野 滋担当理事、田中 潔委員長）

上野担当理事より以下の報告があった。

- 1) 機関誌投稿論文の状況について
- 2) 第46巻優秀論文候補の選定について
- 3) PSI Japanese Issue 投稿論文について
- 4) 機関誌に関する諸問題の検討について

5) その他

(2) 国際・広報委員会 (岩中 督担当理事、北川博昭委員長)

岩中担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学会公式ホームページの更新・改善について
- 2) WOFAPS 報告
- 3) ISW 報告
- 4) 震災に関して緊急に行われた情報交換について
- 5) 今後の活動について

(3) 保険診療委員会 (土岐 彰担当理事、仁尾正記委員長)

土岐担当理事より以下の報告があった。

- 1) 平成24年度医科診療報酬改正にむけての要望について
- 2) 外科系学会社会保険委員会連合 (外保連) に関する活動について
- 3) 日本小児期外科系関連学会協議会について
- 4) 「DPC 導入の影響評価に係る調査」における「留意すべき ICD コード」についての要望書に関する提案

(4) 教育委員会 (橋本 俊担当理事、山高篤行委員長)

橋本担当理事より以下の報告があった。

- 1) 卒後教育セミナーについて
- 2) 内視鏡手術セミナーについて
- 3) 動画/スライド発表の配信について
- 4) 本学会ホームページの医学生向けページについて
- 5) 用語委員会について

(5) 悪性腫瘍委員会 (前田貢作担当理事、米田光宏委員長)

前田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 小児の外科的悪性腫瘍の登録と追跡調査の集計分析について
- 2) 登録率の改善について
- 3) 本学会ホームページへの掲載について
- 4) 腫瘍記載用紙の改訂について
- 5) 登録の電子化について
- 6) 日本小児がん学会の全数把握登録事業との連携について
- 7) 年次登録・追跡調査のデータ解析による有効利用に関して
- 8) 悪性腫瘍委員会の保管資料に関して
- 9) 小児がん認定外科医について

(6) 学術・先進医療検討委員会 (濱田吉則担当理事、八木 實委員長)

濱田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学術資料に関する収集・調査分析と報告について
 - ①総会演題集の作成について
 - ②ビデオライブラリー (デジタル化) の作成について

③文部科学省・厚生労働省・日本学術振興会科学研究費申請および採択状況調査について

- 2) 新生児外科全国アンケート調査と報告につて
- 3) 会員対象のアンケート調査依頼の審査および認可について
- 4) 先進医療の情報収集および会員への情報提供について

(7) 倫理・安全管理委員会（菰澤融司担当理事、吉田英生委員長）

菰澤担当理事より以下の報告があった。

- 1) 倫理・安全管理講習会について
- 2) 懲戒規定について
- 3) 利益相反小委員会について
- 4) 小児外科関連の調査研究について

(8) 小児救急検討委員会（上野 滋担当理事、米倉竹夫委員長）

上野担当理事より以下の報告があった。

- 1) 東日本大震災に対する小児外科学会としての対応について
- 2) 外科系小児救急患者受け入れに関する調査結果の機関紙掲載について
- 3) 外科系小児救急患者受け入れ状況のホームページ更新について
- 4) PALS講習会について
- 5) 日本小児外科学会専門医取得のための小児救急研修について
- 6) 小児救急関連会議について

(9) データベース委員会（前田貢作担当理事、米田光宏委員長）

- 1) NCDの周知活動について
- 2) NCDのテスト入力について
- 3) NCDと専門医制度の連携について
- 4) 臨床データの取扱に関する規定について

[質疑応答]

片山評議員「NCDホームページのリアクションが遅い。」

岩中理事長「リアクションが遅いことは申し訳ない。順次改善しているところである。」

片山評議員「2012年はNCDの登録と学会の年次登録双方をする必要があるか。」

岩中理事長「NCDへの移行に際し、登録内容の検証が必要であるため、2012年は双方に入力が必要となる。」

5. 理事長報告

岩中理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 定例理事会報告
- (2) 海外名誉会員・特別会員の招待について
- (3) 東日本大震災に対しての学会活動について

- (4) 日本医学会報告
- (5) 日本専門医制評価・認定機構報告
- (6) 日本がん治療認定機構報告
- (7) 臓器移植関連学会協議会報告
- (8) 外科関連学会協議会報告
- (9) 日本医療安全調査機構
- (10) 日本小児医療政策研究会報告
- (11) 万国外科学会について
- (12) 日本小児血液・がん学会専門医制度について
- (13) 秋季シンポジウム委員会報告
- (14) 外科関連専門医制度委員会報告
- (15) 総合調整委員会

この項目については、田口智章副理事長（総合調整委員会委員長）から補足説明があった。

- (16) 一般社団法人 National Clinical Database について
- (17) 会員情報管理統合システムについて

6. 定款ならびに定款施行細則・専門制度施行細則の改正について

岩中理事長より、懲戒規定変更に伴う定款第3章第11条および第4章第21条の変更について報告があり、総会に答申されることとなった。

また、懲戒規定変更に伴う定款施行細則第32条、第33条および専門医制度施行細則第14条、第15条、第27条の変更について説明があり、賛成多数で本案は可決された。

[質疑応答]

安藤評議員「定款が改正された場合に、効力は過去に遡って発生するのか。」

菫澤担当理事「遡及しない。」

安藤評議員「懲戒処分対象者は、民事または刑事で提訴・起訴された者を対象とするのか。」

菫澤担当理事「厚生労働省の行政処分者を対象と考えている。」

7. 専門医制度委員会報告

専門医制度両委員会委員長より以下の報告があり、承認された。

(1) 施設認定委員会

仁尾正記委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 施設認定状況の報告

(2) 専門医認定委員会

黒岩 実委員長より以下の報告があった。

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 専門医・指導医認定状況の報告

3) 専門医筆記試験合格状況報告

8. 2010（平成22）年度収支決算報告

吉澤穰治財務会計委員長より、平成22年度決算案について説明があった。続いて金子道夫監事より、6月30日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

9. 2011（平成23）年度収支予算案

吉澤財務会計委員長より、平成23年度予算案について説明があり、承認された。

10. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

上野 滋次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第49回日本小児外科学会学術集会

開催時期：平成24年5月14日（月）～5月17日（水）

開催地：パシフィコ横浜 アネックスホール

11. その他

(1) 岩中 督次期副会長より挨拶があった。

(2) 岩中理事長より、新名誉会員の伊川廣道先生・岩井直躬先生・金子道夫先生・高松英夫先生・髙原裕夫先生・森川康英先生の6名に名誉会員証が、新特別会員の蛇口達造先生に特別会員証が贈呈され、全員より挨拶があった。

議長より、以上で予定されていた議題の審議がすべて終了した旨の宣言があった。

最後に、土岐会長より挨拶があり、続いて閉会宣言が行われた。

(閉会時刻：17時30分)

以上

議 長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____